

年末の交通安全県民総ぐるみ運動

「マナーアップ！あなたが主役です」

年末を迎え、12月11日から31日までの21日間、年末の交通安全県民総ぐるみ運動が展開され、市・警察署・交通安全協会・安全運転管理者地区協議会などの関係機関が協力して、様々な事業に取り組みました。

運動期間の初日には、旭交差点で特別街頭指導を実施。関係機関がチラシなどを配布し、安全運転や飲酒運転防止を呼び掛けました。20日には、市内スーパで買い物客などにチラシを配布し運動を周知。ほかにも、各学校やPTA、自治会などによる早朝街頭指導や、飲酒

運転根絶のための市内飲食店訪問などを実施し、市民に交通安全を呼び掛けました。



特別街頭指導でチラシを配布。



12月20日に警察署玄関に飾られた看板(中央が高橋くん)。

交通安全川柳の看板設置

那須烏山交通安全協会では、このほど実施した「交通安全川柳コンクール」の入賞作品32点の看板を作り、市内に設置しました。那須烏山警察署玄関に飾られたのは、高橋透也くん(荒川小3年)の最優秀賞作品「見つけてね 横断歩道の 小さな手」と書かれた看板です。高橋くんは、「道路を横断する時、運転手から見えているのか不安でこの句を考えた」と話していました。

打合せ後 市街地を巡回。



年末の防犯・防火診断

年末防犯対策の一環として、12月13日、烏山市街地を中心に防犯・防火診断が実施されました。

当日は、警察・消防署・消防団・自治会・市職員などが、午後8時から巡回。建物や車の施錠徹底などを市民に呼び掛けるものでした。なお、南那須地区では、行方不明者の捜索のため中止となりました。

災害救援用 自販機設置

大震災などの有事の際に、設置業者との協定に基づき、庫内の飲料水を無償で提供できる自動販売機が、このほど烏山庁舎と南那須庁舎に各1台設置されました。

「災害救援ベンダー」と呼ばれるこの自動販売機は、災害や緊急事態で停電になった場合でも、管理者の操作で、非常電源により庫内の商品を取り出せる機能を持ったものです。飲料水の分散備蓄として、全国で設置が進んでいます。

なお、緊急時以外は、普通の自販機として利用できます。

烏山線利用向上

市民号で東北・信州へ

JR烏山線利用向上や市民の交流、行政区の活性化を目的に「第5回那須烏山市民号」が、1泊2日の2コースで実施されました。

今回の市民号は、旅行業者の「企画手配」方式によるもの。10月30・31日の「東北応援ツアー三陸の旅」に40人、11月18・19日の「奈良井宿散策と昼神温泉の旅」に35人が参加しました。いずれのコースも、出発時にJR烏山線を利用するものでした。

巨釜半造(宮城県)にて。



天竜舟下り(長野県)にて。



広がる地域の支えあい！

大木須・月次「ふれあいの里」開設

市は、高齢期の不安を解消するため、「地域で支える体制づくり」として、昨年度開設した「向田ふれあいの里」に続いて、今年度新たに大木須と月次に「ふれあいの里」を開設しました。

住み慣れた地域で高齢期を楽しく送ることは、多くの人たちの願いです。そのため、地域での支え合いは不可欠です。各会場では、毎回たくさんの参加者が、運動などを通して楽しく活動しています。

【大木須ふれあいの里】

平成24年7月にスタートしました。現在、8人のスタッフが運営にかかわっています。運動やものづくりなど楽しく実



大木須ふれあいの里。



月次ふれあいの里。

【月次ふれあいの里】

平成24年11月にスタートしました。現在、15人のスタッフが運営にかかわっています。運動などを中心に始めたばかりですが、毎回約20人が参加しています。
開催…毎週水曜日 午前9時30分～11時
場所…月次コミュニティセンター
参加費…無料

問合せ…(堀江一慰会長) ☎0287-843326

問合せ…(堀江一慰会長) ☎0287-843326

参加費…無料

場所…大木須集会所

開催…毎週火曜日 午前9時30分～11時

実施し、少しずつ参加者が増えています。

シリーズ「認知症を知ろう！」⑩

「認知症の人の権利を守ろう！①」

認知症やもの忘れにより、福祉サービスをはじめとする様々な契約、日常的な金銭管理、重要な財産管理を行うことが困難になった場合でも、住み慣れた地域で安心して生活を送るために利用できる権利擁護制度を紹介します。

	日常生活自立支援事業(あすてらす)	成年後見制度
どんなサービスがあるの	<ul style="list-style-type: none"> ●「銀行での預金の払い戻しに苦労して、公共料金等の支払いができない」「通帳や土地の権利証など、重要な書類の保管が心配」…など。 ●対象者は、判断能力に不安があり、この事業の契約内容を一定程度理解できる人。(認知症など、病気の診断や障がいの手帳の有無は問わない。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●「訪問販売被害等に繰り返してあつてしまう」「認知症の親の入所費用として、親の不動産を売却して工面したい」…など。 ●対象者は、判断能力が十分でない人。能力の程度により、「補助」(判断能力が不十分)・「保佐」(判断能力が著しく不十分)・「後見」(判断能力を欠くのが通常の状態)の3類型がある。
費用は	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援、金銭管理サービス…1回おむね1時間1000円 ・書類等預かりサービス…月額500円 	申立てには一定の経費(2万円から12万円程度)が必要。また、後見人等選任後、本人の財産の程度に応じ、家庭裁判所の判断で後見人等に対する報酬が生じる場合がある。
問合せ	あすてらす(社会福祉協議会烏山支所内) ☎0287-82-3500	地域包括支援センター(健康福祉課内) ☎0287-88-7115

来月は、この制度で「どのような支援が受けられるのか」を紹介します。

■健康福祉課 ☎0287-88-7115

問合せ…(仲山勝司会長) ☎0287-889129
「ふれあいの里」の特徴は
・施設整備費(エアコン、トイレの洋式化など)を市が負担します。

・地域の人が企画運営(市の養成講座で人材養成し、週1回実施します)。
・会場まで送迎します。
■健康福祉課 ☎0287-88-7115

農業振興事務所が理解促進セミナー

放射性物質と食への影響を学ぶ

塩谷南那須農業振興事務所では、12月17日、烏山公民館で「南那須地域放射性物質と食の理解促進セミナー」を開き、農業関係者や市民など60人が参加しました。

このセミナーは、東日本大震災による福島第一原発事故に伴い、市民に放射性物質と食への影響に関する正しい知識を身に付けてもらうと開催したものです。

当日は、栄養代謝・食教育・食品機能を専門とする宇都宮大学教育学部の大森玲子准教授を講師に迎えました。「放射性物質と食への影響について」と題する講演会は、消費者の心理、放射線・放射能・放射性物質への理解、放射能と食品・健康、栃木県の現状などを丁寧に解説するものでした。大森准教授は、



大森准教授による講演会。

20〜69歳の女性を対象としたインターネット調査をもとに、「放射能汚染を気にする食品」として、「野菜・果物類」「米」「魚介・海藻類」「肉」「乳製品」の順に関心が高いことを紹介。また、「食品の放射能汚染に関する考え」として、「放射能汚染に関する世間の情報が分かりづらい」「放射能汚染を意識して食品を購入・調理することに疲れる」といった回答が多いことなどを伝えました。参加者は、身近なこの問題に、真剣に耳を傾けていました。

食の安全・安心確保のための県の取り組みとして、同農業振興事務所から、農産物モニタリング検査と結果の公表に関する説明などもありました。

おじいちゃんおばあちゃんと 輪投げで遊ぶ—こども館事業—

こども館では、12月12日、いきいきクラブ「南睦会」（菊地英夫会長）会員と子どもたちが、一緒に輪投げを楽しむイベントを開きました。子育て中の親子に、輪投げを通じて高齢者と触れ合ってもらおうと初めて企画したものです。

当日は、親子9組と南睦会のお年寄り10人が参加。簡単な体操や手遊びをした後、子どもたちは3つのグループに分かれ、おじいちゃんおばあちゃんに教わりながら輪投げを楽しみました。菊地会長は、「子どもたちと遊べて元気をもらえた。今後このような機会があれば協力していきたい」と話していました。



輪投げに夢中の子どもたち。

食育プチ情報

今日は… 「レンコン」



晩秋から冬に旬を迎えるレンコン。柔らかくあつさりとした新レンコンが7月頃に出回りますが、11〜3月頃のものには粘りが出て甘みも増します。調理方法によって、「ほくほく」「シャキシャキ」と様々な食感を楽しむ

ことができ、お正月のおせち料理等では、穴があいた形から「先が見通せる」という縁起物として欠かせない食材です。

【レンコンのゴコゴイ】

レンコンの粘り成分である「ムチン」は、胃壁を保護し、たんぱく質や脂質の消化を促すため、過食・過飲時の胃腸の負担を軽くしてくれる働きがあります。また、風邪予防などに効果のあるビタミンCが豊富で、みかんの約1.5倍含まれています。でんぷん質が多いため加熱してもビタミンCが失われにくいのが特徴です。

【一口目安量】

120g(食部)

■健康福祉課

☎02887-88-7115

生活発表会・お遊戯会

12月に入り、保育園・幼稚園では、生活発表会やお遊戯会が次々と開かれました。園児たちは、毎日熱心に練習を重ね、本番当日を迎えました。

各会場では、多くの保護者やおじいちゃんおばあちゃんが守る中、園児たちが一所懸命にお遊戯や歌、演奏などを披露。一つひとつのプログラムが終る度に、会場からは大きな拍手がわきました。今月号では、子どもたちが真剣に発表する様子をいくつか紹介します。

みどり幼稚園で餅つき体験

烏山みどり幼稚園で12月19日、餅つき体験が行われました。年長・年中組の園児52人が、保護者と一緒に重いきねで交代で餅つきを体験。当日は、6うすの餅がつかれ、園児たちからは、できたてのきなこ餅と豆餅に笑顔がこぼれていました。



声援を受けながら餅つき。



うすときねを囲んで。

七合保育園生活発表会(12/8)。



マリア幼稚園お遊戯会(12/15)。



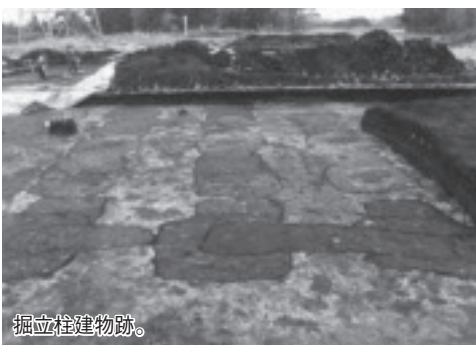
ここにこ保育園生活発表会(12/15)。



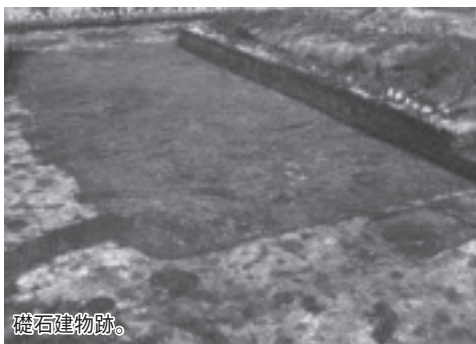
長者ヶ平官衙遺跡 今年度の確認調査

市教育委員会では、国史跡「長者ヶ平官衙遺跡附東山道跡」の確認調査を、平成23年度から4か年計画で行っています。

この史跡は、鴻野山地区の喜連川丘陵上にあり、江戸時代から「焼米」(炭化米)が採取できる場所として知られ、八幡太郎義家(源義家)の長者屋敷焼討ちの伝承があるところです。平成13～17年度の県教育委員会調査で、奈良時代から平安時代にかけての古代の役所(官衙)であることが明らかとなりました。東山道(古代の官道)やタツ街道(郡衙間の連絡道)に近接すること、遺構



掘立柱建物跡。



礎石建物跡。

が良好に残っていること、古代国家の交通体系や地方支配体制を示すもの等として、平成21年2月に国史跡に指定されました。今年度は10月から、前年度調査地点の南側を調査し、掘立柱建物跡5棟、礎石建物跡5棟などを確認しています。掘立柱建物とは、総柱式という基盤目状に柱を建てたもの。また、礎石建物とは、土を硬く突き固められたもので、今回、一辺が10メートルを超える建物跡を確認しました。なお、12月22日の現地説明会は、雨天のため中止となりました。



烏山庁舎の門松。

シルバー人材で門松づくり 新年に希望の思いを込めて

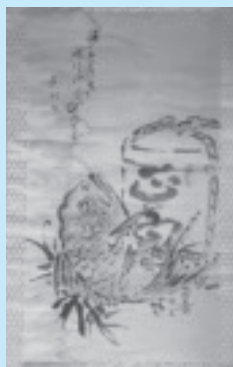
例年、シルバー人材センターで作成した門松が寄贈され、市役所烏山・南那須庁舎等の玄関に飾られているのをご存知ですか。

同センターでの門松づくりは22年目を迎え、今回は7名の会員が、11月20日に竹の切り出し作業を始め、大小さまざまな門松を約120点作りあげました。門松は市内で約7割、そのほかは宇都宮市などに販売されているそうです。門松作りに携わる鈴木定男さんは、「毎年、新年が明るく希望あふれる年になるようにと思いを込めて、一つひとつ作っています」と手を休めずに話してくれました。22年続くということで、世代交代もうまくできている作業場は、和気あいあいとして楽しそうな雰囲気でした。



会員により一つひとつ丁寧に作り上げられる。

シリーズ 市の文化財 第21回



鯛と酒樽の祝図 (個人蔵)
市指定文化財

この作品は、明治15年(1882)、牧野牧陵が78歳の時に描いたもので、画面一杯に商標の付いた酒樽と赤い大鯛が描かれています。絵の上方には、与謝蕪村の俳句「海手より日は照りつけて山さくら」、下方には「菜所」(牧陵の別号)と墨書きされ、力強く伸びやかな作品となっています。

作者の牧陵は、破天荒な性格で酒好家だったと言われ、商人や農家を巡っては、気軽に絵と物を交換したという逸話が残されています。

赤い大鯛のユーモラスな姿は、もしかすると、お酒好きの牧陵が、酩酊した自分の姿を大鯛に重ね合わせたのかも知れませんね。

生涯学習課 ☎0287-88-6223



全国大会に出場する(写真左から)滝選手、鈴木選手、益子選手、小林選手。

第43回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会(広島県・12月23日)に出場する選手の激励会が、

宇都宮文星女子高

バスケットボールで全国大会

12月6日、南那須庁舎で開かれた。本市から出場する選手は、宇都宮文星女子高校バスケットボールチームに所属する3年の鈴木美雨選手、益子優希選手、1年の小林愛美選手、滝由衣選手の4人です。同チームは、10月下旬に開かれた栃木県予選会で優勝。宇都宮中央女子高との決勝戦では、延長戦終了間際に96対95と逆転し、全国行きのキップを手に入れました。大谷範雄市長は、「この粘り強さを、全国の舞台でも発揮してください」と、選手を激励しました。

大会の対戦相手は、偶然、昨年と同じ静岡県の常葉学園。前回惜しくも敗れたため、「今年こそは」と、大会に臨む気持ちもひときわ強い



クリスマス会より(12/8、烏山公民館)。

まちの話題

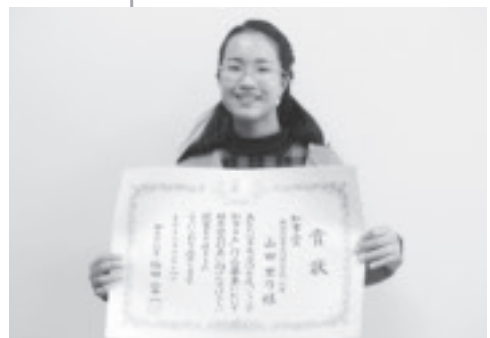
◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報係
☎0287-83-1112

「ジュニア知事さん」知事賞に山田里乃さん

本県への関心と親近感を高めてもらおうと県が主催する平成24年度「ジュニア知事さん」作文募集で、烏山小学校6年の山田里乃さんの作品が知事賞を受賞しました。12月14日には、栃木県公館で表彰式が開かれました。

「もし、私が知事になったら」をテーマに、小学4・5・6年生から応募された1652点の作品から、15点が知事賞に選考されたものです。山田さんの作品は「歴史あふれる栃木県」。受賞した山田さんは、「各市町に歴史的にすばらしいものがたくさんあります。その特色をまちづくりにいかしてほしい」と話していました。



表彰状を手にする山田さん。

ものでした。益子選手は、「これが最後の大会。今まで練習してきたことをすべて出せるよう頑張りたい」と、意気込みを語りました。試合は残念ながら敗れました。

の、二進一退の好ゲームでした。なお、鈴木選手と益子選手は大学への進学が決まり、今後バスケットボールを続けるそうです。

100歳おめでとーございます

鴻野山の高瀬キクさん

12月4日に鴻野山の高瀬キクさんが100歳を迎え、大谷範雄市長が自宅を訪問して、花束や祝詞などを手渡しました。少し耳が遠いだけで、とてもお元気な高瀬さんは、訪問時に「私のために申し訳ないです」と何度もお礼の言葉を述べ、お茶を勧めてくれたり、イスを出してくれたりときめ細かな気配

りが印象的でした。現在は、介護保険でショートステイを利用しており、知り合った友達とおしゃべりを楽しみにしているそうです。

長生きの秘訣を尋ねると、「一番は家族が大事にしてくれていること。ありがとう」と、家族への感謝の気持ちを伝えてくれました。



「写真ポーズは得意です」と家族より。

昭和20年代に

大里でクジラの化石を発掘

大里の川俣寿さんが、昭和20年代の中頃に発掘し自宅に保管していた化石が、専門家によりクジラの背骨と確認されました。

この化石は、当時、大里地内での道路工事中に川俣さんたちが発見し、一部を持ち帰ったものです。クジラがほぼ丸ごと出てきました。が、ほとんどは工事現場に埋め立てられました。

昨年11月、県立博物館調査協力の吉澤時明さん(鴻野山)と偶然知り合い、同博物館の専門家により、化石の確認が行われました。



化石を手にする川俣さん。

「大金クジラ」の発見が昭和53年。

その約30年前に発掘した化石を手に入れた川俣さんは、「当時は、戦後間もない頃で、食べるのが精一杯だった時代。クジラの化石は、特に話題にもならなかった。化石は、出てきたものにより、その地域の地形変化などの想像が広がる」と話していました。

町井さんの庭に大きな亀

衣裳店を営む上境の町井一夫さん宅の庭では、「大きな亀」が話題となっています。

亀といっても、庭石が亀の形をしているもので、元々は、松を剪定しやすいようにと設置したものです。

40年ぐらい前から庭石として置いてありましたが、気づいたのは5、6年前。お客さんから度々「亀みたい」と言われたのがきっかけで、今では「希望の亀」と呼ばれ、地域やお客さんに親しまれています。町井さんは、「何度も言われると、人間不思議

興野の小口サキさん

12月23日、興野の小口サキさんが100歳を迎えました。

高齢のため、ここ1か月ほど、横になっていることが増えたという小口さんですが、誕生日前夜には、遅くまで起きていて、ご家族にいろいろ話をしていたそうです。当日は、大谷市長がお祝いに自宅を訪問すると、ちよつと緊張した様子でした。普段は、

高年齢者施設のショートステイや訪問サービスなどを利用しながら生活しています。

市内病院の看護婦長だった小口さんは、「人にやさしく」というのが口ぐせでした。「人の悪口は決して言わない人」とご家族は話していました。そのような穏やかでやさしい性格が、長生きの秘訣なのでしょう。



ありがとうございます
ございました

昨年、100歳を迎えられた14人の方々に、「日光影かな会」(桑久保真知子会長)から、会員手作りのティッシュケースが、長寿のお祝いとして贈られました。ありがとうございました。

やさしい性格の小口さん。



JAがチーム龍J-INに寄付

JAなす南(山田清組合長)では、12月5日、社会福祉協議会を通じて災害ボランティア団体のチーム龍J-IN(小堀道和代表)に、JAまつりのバザー売り上げや会場で寄せられた募金13万8262円を贈呈しました。

山田組合長は、「今後も被災地支援やチーム龍J-INの活動をサポートしていきたい」と、小堀代表は、「これからも、メンタル

面でのお手伝いなどができたら嬉しい」と、被災地への思いを話してくれました。



山田組合長(右)から寄付金を手渡される。

おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所
 栗原 璃唯菜(佑輔・芙美) 曲 畑
 西川 雛乃(隆史・里実) 鴻野 山
 小豆畑 結花(豪俊・文奈) 興 野
 神長 楓昂(利行・裕子) 滝 田
 小口 怜那(勝也・真美) 興 野
 中山 南(博之・愛) 三 箇
 益子 凜風(祥太・千鶴) 八ヶ代
 ※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

受賞おめでとうございます

●第22回栃木県民生委員児童委員大会(11月21日、宇都宮市文化会館)
 【全国民生委員児童委員連合会会長表彰】▽永年勤続民生委員児童委員表彰・丸山美和子(中央2丁目)

スポーツの結果

●第28回四倉町少年空手道演武大会(11月18日、クリナップ井上記念体育館)
 【小学5年男子組手】▽準優勝：石川朋樹▽第3位：矢代力音
 【小学6年男子組手】▽優勝：片岡利光
 ●第23回矢板市空手道連盟選手権大会(12月1日、矢板市体育館)
 【小学生選抜型】▽第3位：片岡利光
 【小学1・2年組手】▽準優勝：片岡愛裕
 【小学3・4年組手】▽第3位：石川由翔
 【小学5・6年組手】▽優勝：片岡利光▽準優勝：石川朋樹

【中学男子組手】▽優勝：寺澤大雅▽準優勝：鈴木琉惟▽第3位：亀田康平
 ●第7回市民剣道大会(11月25日、荒川小体育館)

【初心者】▽優勝：阿相陽香(烏山剣道)▽準優勝：中村春輝(烏山剣道)▽第3位：沖村昂輝(宏倫)、滝口桃子(宏倫)
 【小学1年】▽優勝：鈴木佳実(宏倫)▽準優勝：沖村愛希(宏倫)▽第3位：人見心々(宏倫)
 【小学2年】▽優勝：大野聖斗(烏山剣道)▽準優勝：北側雄大(宏倫)▽第3位：伴伊純(宏倫)
 【小学3年】▽優勝：小森稜太(烏山剣道)▽準優勝：小池優太郎(宏倫)▽第3位：小西健太(宏倫)
 【小学4年】▽優勝：滝口恭弘(宏倫)▽準

優勝：新井健介(烏山剣道)▽第3位：人見匠真(宏倫)
 【小学5年】▽優勝：小森宥芽(烏山剣道)▽準優勝：高橋朋也(烏山剣道)▽第3位：井口光(烏山剣道)

【小学6年】▽優勝：桑野里奈(烏山剣道)▽準優勝：人見龍太(宏倫)▽第3位：鈴木翼(烏山剣道)
 【中学生女子】▽優勝：小森奏芽(烏山中)▽準優勝：谷田花月(荒川中)▽第3位：小森菜摘(烏山中)
 【中学生男子】▽優勝：大野遥己(烏山中)

▽準優勝：大塚康平(荒川中)▽第3位：大森光亮(烏山中)

ご寄付ありがとうございます

■ふるさと応援寄付金
 ・匿名希望者様(宇都宮市)から15万円が寄付されました。
 ・清水水日出夫様から本市に寄付がありました。

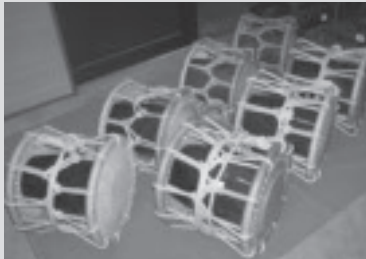
平成24年度コミュニティー助成事業(宝くじ)

このほど、財団法人自治総合センターの平成24年度コミュニティー助成事業(宝くじの助成)を活用し、屋敷自治会ではお囃子太鼓と TENT、あたご自治会ではお囃子太鼓を新調しました。

■総合政策課 ☎0287-83-1112



屋敷自治会の太鼓とTENT。



あたご自治会の太鼓。



「デマンド交通」ご利用を!

市では、「デマンド交通」の試験運行を南那須地区全域と烏山地区指定施設(烏山庁舎・那須南病院)で実施しています。利用には、登録(市役所、大金タクシー、きずな運営センター)と乗車1時間前までの予約が必要です。

○運行

月～金(祝日、年末年始は除く)
午前7時30分～午後4時30分

○予約センター(きずな運営センター)

☎0287-82-8252

受付:月～金(祝日、年末年始は除く)

午前8時～午後5時

■総務課 ☎0287-83-1111

市の人口 2012.12.1現在

()対前月比

人口 28,254 (-46)

男 13,893 女 14,361

出生 10 死亡 30

転入 29 転出 55

世帯数 9,603

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○新年おめでとうございます。今年も明るく楽しい話題を皆さんにお届けできるよう願っています。さて、我が家では、クリスマスが過ぎても、娘の「ほしいな～」攻撃が続いています。しっかりとした意思表示ができるようになり、うれしいような悲しいような…(K)
○久しぶりにマイカー洗車のためワックスを購入。1,900円のつもりでレジ会計したらなんと4,200円!ちゃんと価格を見ない(不注意)自分が悪いのですが、余計な出費…今年ももっと注意力を!そして妻へ…値段は上記の通りが本当です。(N)
○もういくつ寝ると…ひとまず、我々イクメンはクリスマスだったのかな?我が家も、プレゼントを用意して枕元へ。サンタクロース来たよ!と、ひとまず喜んでくれたのですが「ケーキじゃなかったね」と一言。花より団子な娘でした。(A)

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★こちらで新着図書が検索できます。★

<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

『おひとりさま縁結びの旅』

フカザワ ナオコ

『もっとたっぷり!やさしい流』有元 葉子

『ビジュアル日本切手カタログV 1.1』 日本郵趣協会

『まど・みちお人生処方詩集』

まど みちお

『人生の旅をゆく2』 よしもと ばなな

『自宅介護で「胃ろう」をやめた日』

杉浦 和子

『旦那(アキラ)さんはアスペルガー』

野波 ツナ

『帝都を復興せよ』

江上 剛

『残り火』

小杉 健治

『君想曲』

新堂 冬樹

『歓喜の仔 上下巻』

天童 荒太

『けさくしゃ』

畠中 恵

『ブルーマダー』 誉田 哲也

『作家ソノミの甘くない生活』 群 ようこ

『路(ルウ)』 吉田 修一

●児童図書●

『心のみがくことば論語』八木 章好

『大図解日本のタワー』国土社編集部

『形クイズの王様』 阪田 敦子

『ルルとララのカップケーキ』

あんびる やすこ

『アルルおばさんのすきなこと』

松本 聡美

『ブラック・ダイヤモンド1・2』

令丈 ヒロ子

『ウォーリアーズ3-2』エリン ハンター

『あたしゆきおんな』 富安 陽子

『十二支のしんねんかい』 みき つきみ

『きかんしゃがとおるよ』

ゴールデン マクドナルド

川柳

篠崎 酔月 選

松竹梅生けて出掛ける初詣

相ヶ瀬あい子(大金)

痛風の夫に菜葉いい葉

小堀 翠泉(中央)

はじめての違反キップに震える手

杉山幸栄子(八ヶ代)

さつま芋掘り起こしてのもみとの手

木下キミイ(志鳥)

俳句

齋藤 穂 選

狐火を詠みて鬼籍に入られし

荒井 浜子(中央)

雑音は聞かぬ耳とし小六月

安藤 セイ(中央)

元旦の日の丸昭和遠くなり

矢口 玄鳥(大金)

晩年の母に似て来し敬老日

川俣登志子(旭)

文芸

短歌

福澤 悦子 選

いそぎ足に砂利ふむ靴の音のして夫より誕生日の花束を受く

木村キヌ子(落合)

六十年共に暮して幾百のドラマもありて終焉迎ふ

佐藤 堯子(中央)

疎開の子らのブユにとがめし顔に塗りし薬湯利きしに胸なで下す

川手 トヨ(金井)

姿見に確かめ形を整える母の形見の白菊の帯

滝口 節子(志鳥)

作品募集
毎月10日までに、総合政策課秘書広報係(〒321-1069 那須烏山市中央一丁目1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。



代表者によるテープカット。



パトカーを先導にいよいよ通り初め。



記念イベントでダンスを披露。

- 事業概要
 ○区間 高瀬地内～神長地内
 ○延長 1860m
 ○幅員 全幅員11～15m
 車道6.5m、歩道3.5m
 ○設計速度 60km/h
 ■高瀬トンネル概要
 ○延長 430m
 ○幅員 全幅員11m
 車道6.5m、歩道3m
 ※LED照明を県内初導入

栃木県烏山土木事務所が整備を進めてきた主要地方道宇都宮那須烏山線の高瀬トンネルが完成し、12月22日に開通しました。当日は、午後3時の一般開通に先立ち、雨の中、午前10時から同トンネル高瀬側で、開通式・通り初め式が行われ、関係者や地

安全安心、地域活性化に期待 待望の高瀬トンネル開通

元住民など約500人が参加。福田富一県知事の式辞に続いて大谷範雄市長は、「トンネルの開通により、安全の確保、地域経済の向上等を期待する」と祝辞を述べました。代表者による交通安全祈願、テープカット、くす玉開きのほか、市内団体によるダンス披露や太鼓演奏、地元自治会による甘酒やけんちん汁の振る舞いなども行われました。また、神長川西自治会では、子どもたちが手作りした小旗で、通り初めパレードの車の列を歓迎するなど、地域をあげて開通を祝

いました。高瀬地内の通称「割山峠」付近は、急勾配、急カーブが連続し道幅が狭く、交通難所とされていた区間です。県では、平成14年度から国の補助事業により、トンネルを含む全体延長1860mの道路整備に取り組んできました。この路線は、第二次緊急輸送道路に位置付けられる幹線道路でもあり、トンネル開通により、安全安心で円滑な交通が確保できるとともに、地域間の交流や連携の強化、地域の活性化などが期待されます。



神長川西自治会でパレードの歓迎。

2012 イルミネーションin那須烏山 クリスマスイベント

那須烏山市観光協会や市民ボランティアによる実行委員会(福田弘平委員長)では、12月24日、24万個の電球が夜空を彩るイルミネーション会場で、クリスマスイベントを開きました。

当日は、午後6時から、子どもたち200人にサンタクロースからプレゼントが贈られました。子どもたちは、プレゼントを手に、サンタクロースと記念撮影するなど、クリスマス気分を満喫していたようです。なお、翌25日で、イルミネーション点灯は終了となりました。今回の来場者は2万2千人でした。

クリスマス気分を満喫。



総合広告代理店 各種印刷
(株)アド・ワークス
 チラシ・伝票印刷・看板
www.adworks.ne.jp
 那須烏山市野上1162(寺澤太鼓店前)
Call. 0287-83-8633

有料広告